

第30回山形県クラブ卓球選手権大会

兼 第30回全日本クラブ卓球選手権大会予選会 開催要項

- 1 名称 第30回山形県クラブ卓球選手権大会兼全日本予選会
- 2 期 日 平成23年5月15日(日) 午前10時開会 開館 午前8時30分
- 3 会 場 長井市生涯学習プラザ体育館
長井市久野本1239-1 電話0238-84-6900
- 4 主 催 山形県卓球協会
- 5 主 管 置賜地区卓球協会
- 6 後 援 日本卓球(株)
- 7 競技種目 男子団体戦 ①一般1部 女子団体戦 ①一般1部
②一般2部 ②一般2部
③50歳代の部 ③50歳代の部
④60歳代の部 ④60歳代の部
⑤小・中学生の部 ⑤小・中学生の部
- 8 全国大会出場数 ①②③④⑤は各1チーム、なお、県予選会の出場数が15チーム毎に、
「1枠」当該種目に於いて追加枠が認められる。
- 9 競技方法 トーナメント又はリーグ戦方式による。
- 10 試合方法 ①一般1部と一般2部：監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録することができる。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、3番にダブルスをおき3点先取法により決定する。ただし、1、2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。
②50歳代の部：50歳以上で登録する。昭和36年4月1日以前出生で構成された単独チーム。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録することができる。他は、①に同じ。
③60歳代の部：60歳以上で登録する。昭和26年4月1日以前出生で構成された単独チーム。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録することができる。他は、①に同じ。
④小・中学生の部：中学生以下の選手を登録する。監督1名、コーチ1名、選手4～6名を登録し、5シングルスでおこなう。勝敗に関係なく全試合(5番まで)行うものとする。なお、その記録結果はリーグ内で試合得点と同じ場合に比率計算対象とする。
出場順 1.中学生以下A 2.小学生A 3.中学生以下B 4.小学生B
5.自由(1～4の中の1名が重複可、1～4以外の選手でも可)
- 11 競技ルール ①現行の日本卓球協会ルールによる。
②全試合、11本5ゲームで行う。
③使用球 主催者は40mm、オレンジ色、(ニッタク)球を準備する。
④ユニホームは、2種類以上持参すること。

⑤ゼッケンは平成23年度(財)日本卓球協会指定のものを使用すること。

- 12 参加資格
- ①平成23年度本会に登録済み者で構成する団体であること。ただし、日学連、高体連に加盟している者は出場できない。中学生以下はこの限りでない。
 - ②三共レディース2011全国大会代表チームのメンバーは参加できない。
 - ③一般1部、一般2部は、第61回(平成23年度)全日本実業団選手権大会出場者(参加登録者を含む)は出場できない。
 - ④一般2部 過去3年間全国大会(全日本選手権(ジュニアを含み、マスターズを除く)、全日本社会人、インターハイ、全日本学生選手権)に出場したことのない人で構成されたチーム、及び全日本実業団に参加したことのない企業チーム(上記全国大会に出場していても40歳以上のものは可)
 - ⑤男女各部は、同一チームから複数のチームが出場できる。但し、本大会のメンバーと全日本大会のメンバーは同一とする。
 - ⑥登録加盟団体以外(隣接都道府県)のチームから参加する場合は、当該年度を含め2年間は当該チーム以外から出場できない。
 - ⑦一般2部ベスト4のチームは、翌年度大会は1部に昇格するものとする。
 - ⑧参加資格に違反した場合は失格。大会後に発覚した場合、成績(ランキング)を剥奪し、当該チームは翌年度の本大会に出場できない。
 - ⑨外国人選手は、1チーム1名1ポイントに限り出場することができる。

13 参加数 各支部自由

14 参加料 1チーム7,000円 ただし、小・中学生の部は、1チーム4,000円とする。

15 申し込み 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各地区協会長捺印の上、下記あて申し込むこと。参加料は、現金書留郵便とする。

〒999-0121 川西町上小松3014-4

置賜地区卓球協会 理事長 島貫順一 あて

電話 自宅0238-42-5753 勤務0238-42-2111

16 申込締切 平成23年4月27日(水)必着のこと。 組合せ5月3日頃予定

17 その他 第30回全日本クラブ卓球選手権大会

いつ 平成23年9月16日(金)～9月19日(月)

どこで 埼玉県熊谷市「くまがやドーム」